

会議顛末報告書

							記録者	主幹 飯田 元之			
供覧	部長		課長		補佐		主査	係長		課員	
			政策監								
件名	道の駅整備事業についての市長との意見交換会										
年月日	平成28年7月30日(土)										
時間	午前10時から正午まで										
場所	馴染コミュニティセンター 多目的室										
参加市民	95名										
事務局	中山市長, 川村副市長, 松尾総合政策部長 道の駅プロジェクト課 中嶋課長、由利課長補佐、記録者 【道の駅整備基本計画策定支援業務委託受託者】 セントラルコンサルタント(株) 3名										
次第	1 開会 2 市長あいさつ 3 道の駅整備概要について 4 意見交換会 5 閉会										
情報公開	公開 部分公開 非公開	非公開(一部非公開を含む)とする理由					(龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当)				
		公開が可能となる時期 (可能な範囲で記入)					年 月 日				

龍ヶ崎市総合政策部道の駅プロジェクト課

発言者	発言要旨
事務局	【開会】
中山市長	【あいさつ】
事務局	【市側出席者紹介】
事務局	【資料に基づき道の駅整備概要について説明】
事務局	それでは、道の駅整備に関し、ご意見を頂戴したいと存じます。
市民	既存の道の駅との比較で、どのくらいの立ち寄りを見込んでいるのか。また、他の道の駅と比べて交通量はどうか。
事務局	全国には1,093の道の駅があります。県内で3月に出来た常陸大宮や先週出来た常陸太田がありますが、どちらと比べても36,500台という交通量は、はるかに多くなっています。
市民	立ち寄りはどれくらいか。36,500台のうちどのくらいが寄るのか。
事務局	具体的なデータを持っていませんが、今後作っていく計画の中でも平均的な立ち寄り率を算出しながら計算していきたいと考えています。
市長	通過交通者がちょっと立ち寄って休憩していただけるという意味でも大変優位性のある立地だと思います。ただし、それだけではなくて、最近増えている道の駅を巡っている旅行者にも、いい道の駅があるので遠回りだけど寄ってみようと言っていたらいいようなものにしたい。魅力的な施設、物販等があることで、あそこに行って夕日を眺めながら食事をしようと言っていたらいいようなところをしたいし、市民の皆さんにも、今日の食事は道の駅に行こうみたいなことになってくれると嬉しい。単純に通過交通者の立ち寄り率だけでは、計れないような、魅力溢れる道の駅にできたらいいと考えています。
市民	開業予定が31年度では遅すぎないか。龍ヶ崎はPRする所が不足しているので、早く道の駅を作ってPRしてほしい。また、道の駅の名前は「道の駅・龍ヶ崎」となると思うが、牛久沼はどうしたらよいかと考える。牛久沼は価値のある観光資源ではあるが、道の駅龍ヶ崎・牛久沼だとややこしくなる。市長が夕焼けが綺麗だと言っていたが、この辺も含め、他の事例を参考にしながら道の駅の名前を今から考えてほしい。
事務局	スケジュールについては、国土交通省との一体型整備ということで進めています。国の予算の関係等もあって、これが最短のスケジュールとなっています。通常だと、道の駅の開業には最短でも5年以上かかると言われていますが、国土交通省にも無理をお願いして、茨城国体の前までも開業を目指してスケジュールを短縮する形で進めています。少しでも前倒しできるように努力をしていきたいと思いますが、そういった事情があるということをご理解いただければと思います。
市長	国土交通省や経済産業省、農林水産省などの補助制度を活用できる道の駅の事業なので、作業に時間がかかり、歩みが遅く感じると思います。3年後の国体を目標にして多くの人たちに寄ってもらえる、都心から来る人にはここに寄ってもらってから県内各地に散らばって頂けるよう案内表示等も工夫していきたいと思いますが、道の駅整備には何年もかかっているところも多く、水利権者や漁業組合もあり、関係各団体との

	<p>協議などに時間がかかってしまいます。</p> <p>まちのPRのためには、名称に龍ヶ崎市という名前を入れることは必要であると考えます。牛久沼は歴史的な地名ですが隣の自治体と紛らわしいところがあるので、例えば綺麗な夕日を冠した愛称を付けるとかアイデアは色々出てくると思います。知名度アップのためにも、龍ヶ崎を名称に入れることは大切だと思っています。</p>
市民	<p>数年前にまちづくり市民会議のメンバーとして牛久沼活性化の提言書を出してきたが、資料を見て疑問に思った。整備候補地のスケールが小さくないか。市民会議ではここを含めた、牛久沼水辺公園と一体化した道の駅ということを論議してきたが、なぜ水辺公園とジョイントすることを考えなかったのか。そうすれば、全国にも例がないくらい規模になる。</p>
市長	<p>ご提言頂いた内容については牛久沼の魅力付けという意味で大切なことだと思っています。長い間、牛久沼の活用を図ろうという声があって、やっと水辺公園ができましたが、アクセスに問題があって限られた方しか利用されていません。沼周辺の回遊性についてもランニングとか自転車には適していることなども含め、牛久沼の活用を考えていかなければならないという提言だったと考えています。それを実行に移すための拠点が道の駅だと考えています。水辺公園と道の駅を連携させていくというのは、将来的には必要であり、牛久沼全体を活性化するためにも必要な取組の一つだと考えています。水辺公園に近い土地の活用なども考えましたが、整備候補地としては合わず、景観も良くて広く細長いですが面積を取れるということでこの場所になったという経緯があります。道の駅の整備が牛久沼の活用のスタートになればと考えています。</p>
市民	<p>市民会議では道の駅が水辺公園と連携することで利用価値が上がると考えていた。一つの考え方だが、候補地と南側の土地を交換するとかで水辺公園とくっつけることを検討すると同時に、水辺公園の西側の水田を買収して公園の規模を大きくして道の駅とくっつけることを考えてはどうか。事業をやるのであれば、思い切ってこういうことまで考えて頂きたい。</p>
市長	<p>牛久沼はウォーキングにも適していると思いますので、例えば道の駅から水辺公園までの遊歩道を整備していくことで接続性も生まれてくると思います。(株)諸岡さんの南側の空いている土地もありますので、何か活用できればと考えています。周遊性、回遊性を持って、牛久沼を堪能していただけるような方向で進めていければと考えています。</p>
市民	<p>市長が言う話は結構だと思う。そういう考え方がなければ道の駅ができて効果がないと思う。また、筑波山が見える位置は、水辺公園からだけであり、候補地から見えない。市長が言われたように、木道とかで水辺公園との接続性を持たせれば良いと思う。あと船で渡すという考え方もある。道の駅整備の話は随分前からあったし、早く作ってほしいという気持ちは非常にあった。常陸太田にできたとはいえ、茨城県内には極端に少ない。なぜなのか。県に問題があるのか。群馬、栃木は圧倒的に多い。千葉にもそこそこある。やる気になれば1年くらいは前倒しできる。3年後には市長が変わっているかもしれないし、道の駅もなくなってしまうかもしれない。積極的に前向きに早く進めていただきたい</p>
市長	<p>作ればいいのか、ありきたりの道の駅を作るといような考えは持っておりませんので、魅力的な、わざわざここに来てくれるような道の駅にしていきたいと思っています。継続的なプロジェクトとして、実現に向けて進めていかなければならないと思っています。歩みが遅かった理由には越えなければいけないハードルがあったことも事実です。この後の歩みを出来る限り早く速やかに進めていきたいと思っています。茨城県南地区には道の駅が1つもないのです。阿見町でも整備計画を進めており、両方の道の駅を楽しんでいただける距離関係にもあるので相乗効果で盛り上げていければよいと思います。</p>
市民	<p>3年かかっても基本構想にあるような形の道の駅にしてほしい。また、10年計画として、牛久沼水辺公園の将来構想をしっかりと考えてほしいし、そのことを意識して道の駅を整備してほしい。候補地の沖合いにある島を活用してほしいので、橋を架けては</p>

	<p>どうだろうか。北海道の大沼国定公園にも島が点在しており、自然の中の橋として素晴らしい橋がかかっている。島の活用も考えてほしい。そのための第一次策として細長い予定地に道の駅を3年以内にスタートしてほしい。そして道の駅整備を契機に水辺公園との一体感のある活用も検討してほしい。JR佐貫駅が将来龍ヶ崎市駅になって、そこから水辺公園まで整備された道路を歩いて行けるといい。10年先になってもいいので、延々と研究してほしいなと思う。</p>
市長	<p>島は我々も注目しています。ここも河川区域なので、条件はあろうかと思いますが、橋を架けることはできるのではないかと考えています。島を利用して回遊性を持たせられたらいいとも思います。以前はこの島にボートで渡っていたらしいです。道の駅は水辺の遊びの拠点にもなる可能性があるなど考えています。水辺公園とのアクセスの向上やJRの駅からのアクセスというのも今後考えていかななくてはならない一つの要素だと思っています。</p>
市民	<p>水辺公園の場所は以前はアシ原になっていてたくさんの鳥がいた。松戸から来た友人とお弁当を食べたりしていた。道の駅は必要と思うが生態系や環境問題に配慮してほしい。島には私も行きたいと思う。鶉があそこの木に止まっていたりしており、相当大事な生態系が残されているのではないだろうかとも想像している。牛久沼の自然を残して子供たちが沼に親しむことのできるものにしてほしい。</p>
市長	<p>子どもを大切にしていきたいというのは龍ヶ崎市の基本的な姿勢です。子どもが自然や水辺に親しめるような場所にしていきたいと思っています。アシ原では子どもが水辺に近づけないということもありますので、その点はやはりある程度手を加えることも必要なと思います。いずれにしても、水生生物の生態系を崩さないよう配慮しながら関係機関とも協議していきたいと思っています。</p>
市民	<p>道の駅は大賛成。是非成功して頂きたい。そのためには経営の要となる駅長は全国規模の公募で選んでほしい。市内とか地縁とかからの選出ではなく、しがらみのない人材を広く集めて選んでほしい。選んだら、その人に運営は任せてほしい。納品業者の選定やスタッフの採用とかも公募方式にして市民に情報公開してほしい。それと、県南の観光拠点として、道の駅を観光バスの止まる場所にしてもらいたい。例えば牛久大仏とか牛久シャトーとかを巻き込んで、観光バスを県南に走らせるということを近隣の市町村と連携して取り組んでほしい。</p>
市長	<p>第三セクターで運営している道の駅などでは、三セクの会社の社長が駅長になる形があります。運営方法は今後の課題になりますので、今のご意見は参考にさせていただきたいと思います。</p> <p>龍ヶ崎は田園地帯が広く稲作が中心で、畑作物、葉物野菜が弱い部分があります。名産品のトマトも春の季節だけしか流通しませんので、1年間を通した品揃えという点では、龍ヶ崎市産だけで大丈夫なのかという心配の声もあります。</p> <p>龍ヶ崎産で農家の皆さんにも頑張ってもらって、あとは道の駅のヒット商品にするような、商品開発も大切なのかなと思っていますので、マンネリ化した経営とならないよう進めていければと考えています。ゲートウェイの話がありましたが、県内の土産品ナンバー3とかを揃えておくとか、農産品も含めて、広域での考え方も必要と考えています。</p> <p>観光バスが立ち寄って頂けるような道の駅になったら、大成功だろうと思っています。市内にも般若院のシダレザクラなどもあるが、牛久大仏や筑波山とかへの観光の際に寄ってもらえるよう観光業者等とも連携して取り組んでいきたいと考えています。</p>
市民	<p>文化協会では写真を撮っており、文化会館やイトーヨーカドーで展示会をしている。道の駅の集客のためにギャラリーを作って文化活動をしている市民の作品が展示できるようにしてほしい。作品を鑑賞したお客がその帰りに買い物をして行く、そういう狙いもあるので、検討してほしい。</p>
市長	<p>牛久沼をバックにしてコンサートが開けるホールがほしいという話もありますし、市民の皆さんが発表できる場所もあったらいいと思います。何よりも飲食店は道の駅の大きな要素だと思いますし、素敵なお店があれば、水辺の景色を見ながらのデート</p>

	スポットにもなると思います。そういう所がギャラリーになる可能性もあるのかなと思います。
市民	設計の仕事をしているので事業を進める人たちの立場が分かる。先程急げという話もあったが、必要な部分についてはじっくり検討して、良い物を作って頂きたい。 農産物の物販施設は既存施設が多くあり、そこで特徴を出していくのは難しいので、建築の意匠的な部分で観光客の目を止めていくという考え方もある。基本計画の中で、施設の配置プランや建築の意匠的な部分は出てくるのか。来年度の基本設計、実施設計となった時点では建築意匠的な部分は、動かしがたくなるのかなと思うし、細長い地形なので、建築を配置した土地利用のは難しいのかなと思う。水辺側の活用は非常に重要であり、水辺側にデッキを大きく張り出して、将来的に水辺公園の方へボードウォークみたいなものを繋ぐことも考えながら設計を進めないといけない。 基本計画の時点でそういった配置プランがもう一度見られる機会を持って頂ければと考えている。
市長	そのような形で基本計画の中に盛り込んでいけるように、参考とさせて頂きたいと思います。今後の途中経過の報告などについて、今のところ予定は立てていないのですが、引き続き皆さんからご意見頂きたいと思います。
市民	障がいを持った家族がいる。道の駅でゆっくりと過ごすには、全ての障がい者や高齢者に対応したトイレが必要。大人用の多目的シート、ユニバーサルシートが付いたトイレを設置してほしい。 駐車場も最近のスロープ付福祉車両に対応した規格のものを整備してほしい。
市長	ご意見を参考に、赤ちゃんから高齢者、障がい者の方に対応したユニバーサルデザインに配慮した道の駅にしてみたいと思います。
市民	車中泊をして道の駅を回ったことがある。予定地の立地はすごく良い所だが、車中泊で道の駅を回っている人はすごく多いので、温泉もあつたらいいと思う。あと、他の市町村と連携して牛久沼の周囲を回れるように自転車道とかがるといい。
市長	車中泊の方やウィンドサーフィンとかカヌー等の水辺のスポーツを想定したシャワー施設という話もありました。これも温泉が出来れば解決してしまうところもあります。予定との全てを道の駅に使う想定ではないので、道の駅との相乗効果が見込まれる施設の誘致等も考えています。また、周辺5市で連携して、サイクリングルート等も整備できるような取り組みについても、具体的な話に移れるように頑張ってみようと思います。
市民	大まかでも例えば建物の完成予想図とか、そういった青写真的なものというのは、整備スケジュールのどの段階で公表される予定があるのか。映像とか画像とかで目に見える形で発表していただきたい。
事務局	全体のレイアウトや機能等については基本計画完成の段階になると思います。具体的な意匠デザインとかは来年度以降の基本設計、実施設計の段階になると思います。ご要望の点につきましては、今後、検討してまいります。
市民	退職してから道の駅巡りが趣味で、200箇所ほど道の駅を回っている。道の駅は村おこしで始まったような所が多いし、元の施設を利用しているところや景観を売りにしているところ等、様々なものがある。龍ヶ崎に道の駅ができると喜んでいましたが、予定地の長さ700mにはがっかりした。これなら水辺公園の四角い形の方がいいと思う。一番に希望するのは、何を目玉にするのか、何を特徴にするのかを表に出していただきたい。苺やメロン等の特産品を目玉にするところも多い。市長が筑波山、富士山、夕日、コロケ、撞舞と言っていたが白鳥は出来ないのか。夕日は素敵だが天気にもよるし、例えば撞舞を毎週土日限定でるとか何を目玉にするのかを検討いただきたい。
市長	目玉というのは本当に大事なところだと思いますので、道の駅ファンにも行ってみたいと思ってもらえるような目玉作りができるといいと思います。参考にさせていただきます。

市民	<p>6月の常磐線佐貫駅周辺地域整備基本構想の市長懇談会で、牛久沼南の水辺ゾーンの計画と短期計画に道の駅整備について説明があった。その後の中長期計画というのが示されていたので、今日はその説明が最初にあるのだろうと思っていた。水辺公園を含むゾーンの基本計画を作った上で、その最初の取組みが道の駅だという説明があると思う。次に、重要なことは牛久沼の水質問題。水質が今より良くなったら牛久沼の活用が広がると思う。上流の生活排水の問題や県との連携が必要と聞いているが、牛久沼の水質を今後10年くらいかけてどう良くしていくのか、様々な計画が有り得ると思う。水質の向上がこの計画の大きなポイントだと思うので、国なり県と検討して、5年、10年後のスパンで考えて対策をお願いしたい。</p>
市長	<p>中長期計画の話に関してはごもつともであり、全体像の中の短期計画としての位置付けという考え方は大切だと思います。牛久沼全体を中長期的にどうしていくのかということを整理していかなくてはならないと思います。</p> <p>水質については、森林湖沼環境税を原資とした取り組みや水質保全計画等でやっていますが、劇的には改善しないというのが現実です。</p> <p>水深が浅いのが、その原因の一つといわれており、時間がかかるかもしれませんが、水質改善については国、県にご協力いただきながら、大きな課題としていかなければならないと思います。</p>
市民	<p>中長期的に見て、子どもたちが作って良かったというような道の駅にしてほしい。そのためには、事業が遅いという話がありましたが、国とか県の予算は5年ごとに流れがあるので、次はこういうテーマが、10年後はこういうテーマが出てきそうだと、予想をしながら計画を立てる。市としては、環境に優しいとか、将来のネットワーク社会に見合うかどうかに対応していかなくてはならない。環境については、2035年に政府が炭酸ガス削減目標を立てているので、炭酸ガスを排出しない道の駅、太陽光発電等の自然エネルギーを使ったものを考えていくといい。これからは物流ネットワークの時代であり、ドローンネットワークを考えていくといい。水辺公園で食事をして、道の駅に注文を出すとドローンで運ぶとか、そういう事をどんどんやってほしい。それから、流通経済大学と連携して龍ヶ崎市の将来の形をお互いに検討してほしい。そういう施策もどんどんやってほしいと思う。</p>
市長	<p>ドローンというのは私も念頭になかったので参考にさせていただきたいと思います。自然エネルギーなども、やはりどんどん取り入れられると良いと思います。これからは燃料電池車や水素ステーションの普及も想定され、様々な補助金も出てくると思いますので、活用していきたいと思います。大学とは現在も様々な連携をしていますが、道の駅に関しても連携内容を模索していきたいと思います。</p>
市民	<p>今まで色々な施設の話が出ていましたが、規模については採算面を考えながらやるべきではないかと思う。予定地も全部を使う必要はないような気がするが、島の利用は考えた方がいいのではないかと思う。昔バラ園の時に、活用していたという話もある。予定地からは筑波山は見えないが島に5mの簡単なタワーを作れば、夕日、富士山、筑波山が見えると思う。以前、船で島に渡るという話をしたのだが、発泡スチロール製の浮き橋があり、安くて固定方法も簡単と聞くので、検討してはどうか。</p> <p>水辺公園の使い方は2つあると思う。沿岸に木道を作る方法とタワー等からワイヤーを張って、ぶら下がって向こうに行くやつがある。そうすれば水の流れは関係ない。ちょっと怖いけれど、若い人にはいいかなと思う。</p>
市長	<p>島はやはり目の前があるので、利用したいとなるのは皆さん共通の想いだと思います。活用方法で参考になるご意見もありましたので、今後の検討とさせていただきます。</p>
市民	<p>道の駅に来て、遊べるというような目的地になる道の駅にしていきたいなと思う。東京の孫を連れてきて、どんな施設があれば1日なり半日遊んでいられるのかということ考えた場合、手漕ぎのボートやバーベキュー施設というものを思いつく。</p> <p>市内には森林公園があり水辺公園もある。森林と水辺があるということを両方アピール出来るように、道の駅も名所にしていきたい。</p> <p>敷地が700mもあるのならば、先程、障がい者のトイレの話がありましたが、トイレ</p>

	はまめに作ってもらいたい。
市長	先程も申し上げましたが、700m全部使うわけではないとしても、細長い地形を逆手にとって、レイアウトを工夫することによって魅力的な空間を作り出すことができるのではないかと思います。さらには、水辺の景観を活かせる長さがこれだけ長くあるというふうにも考えられますので、ウッドデッキでも散歩しながら、ゆっくり滞在できるというのも一つのポイントになると思います。
市民	道の駅の構想は大いに結構だが、経費についてお尋ねしたい。開業までどの程度の経費を予定しているのか。構想によって見積りが出来ないから、無尽蔵に使っていくのか、その辺のことをお尋ねしたい。
事務局	経費の全体像につきましては、来年度の予算の発表時期に合わせる形でお示しをしたいと思います。初期投資額と運営に関する費用と両方を合わせまして、全体像を来年の2月頃にはお示しできるように作業を進めてまいりたいと思っています。
市長	先程もお話がありましたが、拙速であってはいけない。時間をかけるべきところは時間をかけて良いものにしていきたい。予算面でも、ここはちょっとお金をかけたほうがいいのかというようなところも出てくるかもしれませんので、そういうところは皆さんの理解もいただきながら、予算付け等もしていければと思います。あともう一つはやはり、収益施設にしていかなければならないと考えますし、採算のとれる施設にしていきたいと考えています。
事務局	たくさんご意見ありがとうございました。時間の方も大分過ぎておりますので、これで終了とさせていただきます。本日はお忙しい中ご参加いただきまして、誠にありがとうございました。
事務局	【閉会】

龍ヶ崎市総合政策部道の駅プロジェクト課

※発言内容は、一部要約して掲載しています。